



2019年5月14日

各 位

会社名 ベルト ラ 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長兼CEO 二 木 渉
(コード番号：7048 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役Headquarters
Division Director 皆 嶋 純 平
(TEL. 03-6262-5481)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年5月14日開催の取締役会において、2019年2月14日に公表した2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の第2四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、2019年12月期通期における連結業績予想については、当初の計画どおり据え置きとさせていただきます。

記

1. 2019年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,694	89	63	32	1.12
今回修正予想(B)	1,876	300	259	174	6.11
増減額(B-A)	182	211	196	142	
増減率(%)	10.7	237.1	311.1	443.8	
(ご参考)前期第2四半 期実績(2018年12月期第 2四半期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2018年12月期第2四半期について、四半期連結財務諸表を作成していないため、前期第2四半期実績については記載しておりません。

2. 第2四半期累計期間の連結業績予想修正の理由

第1四半期の業績につきましては、好調な事業環境の中で予約数が堅調に推移し、営業収益は着実に拡大しました。利益面においても、効率的な広告宣伝による費用抑制や当初計画していた採用費及び人件費が第2四半期以降にずれ込むことになったため、当初予想の利益を上回り推移しております。当第2四半期につきましても、GWの大型連休を主な要因とした予約数が当初の見込みよりも増加しております。この結果、2019年2月14日に公表した予想より、営業収益、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期利益は予想を上回る見通しとなりました。

3. 通期の連結業績予想について

通期の業績につきましては、営業収益は第2四半期までの好調な予約状況があるものの6月以降は当初計画どおりに推移するものと予想しており、現時点において通期の予想を修正するほどの重要な差異が生じる見込みとはなっておりません。また、利益面においては、第2四半期以降に2020年12月期以降の中期的な営業収益獲得のための広告宣伝費用や業容拡大のための採用費及び人件費に投資していく予定であります。

そのため、2019年12月期通期の連結業績予想につきましては、当初の計画を据え置きとさせていただきますが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

以 上